

# 調查研究費

2024年 8月 15日

敦賀市議会議長 中野 史生 様

会派名 無所属  
代表者 吉田 隆昭

視察計画書兼依頼書

目的 (市の事務等との関連)	<ul style="list-style-type: none"><li>・地層処分に関し、現状と実態を知ること。</li><li>・各種再生エネルギー発電施設を視察し今後の参考とすること。</li></ul>
日程	令和6年 8月 24日(土) から 3日間 令和6年 8月 26日(月) まで
視察地	北海道(宗谷岬ウインドファーム、稚内メガソーラー発電所、浜里ウインドファーム、オトノルイ風力発電所、幌延深地層研究センター、石狩新港バイオマス発電所、石狩湾新港洋上風力発電所)
参加者名	吉田 隆昭
所要経費	政務活動費による
視察内容等	<p>原子力に関する厳しい世論の大きな原因として、処分の問題が解決していないことが挙げられる。これまで原子力発電に携わってきた本市として処分の問題は他人事ではなく、現状を知る必要があるため、地層処分についての実態を視察するものである。</p> <p>また、原子力発電の先行きについては依然不透明なままであり、各種再生エネルギーについて活用すべきという声が高まる一方で、環境への悪影響についても懸念されている。大型再生エネルギー施設の実態について、規模の大きい北海道の施設を視察することで理解を深める。</p>

政務活動費・調査研究費 旅費明細 <無所属>

日程：令和6年8月24日（土）～8月26日（月） 2泊3日

参加者：吉田 隆昭（参考：峡正会及び無所属の議員2名と視察に参加）

行き先：北海道幌延町、苫小牧市 ほか

乗車券

発着	片道距離 (km)	単価	種別	金額（円）	備考
敦賀 → 敦賀	1,067.4	13,200	一周経路	13,200	8/24～8/26（JR）
品川 → 羽田空港	14.5	330	片道	330	8/24（京急電鉄）
羽田空港 → 品川	14.5	330	片道	330	8/26（京急電鉄）

小計 13,860

特急料金・指定席・グリーン料金

発着	片道距離 (km)	単価	種別	金額（円）	備考
敦賀 → 東京	575.6	15,080	グリーン	15,080	8/24 北陸新幹線
品川 → 米原	439.1	9,820	グリーン（閑散期）	9,820	8/26 東海道新幹線
米原 → 敦賀	45.9	1,290	指定席	1,290	8/26 特急

小計 26,190

航空賃

発着	片道距離 (km)	単価	種別	金額（円）	備考
羽田空港 → 稚内空港		26,770		26,770	8/24 全日本空輸573便
稚内空港 → 札幌空港		11,270		11,270	8/25 全日本空輸4844便
札幌空港 → 羽田空港		22,140		22,140	8/26 全日本空輸68便

小計 60,180

交通費\_合計 100,230

宿泊費

種別	単価	日数	金額（円）	備考
議員	14,800	2	29,600	

日当

種別	単価	日数	金額（円）	備考
議員	3,000	3	9,000	

旅費計

旅費合計

138,830

領収書

改正会、北條正  
三田村 政

表示日 2025年01月16日(木)

吉田隆昭 籠木一朗 橋本彬彦 様

金額	¥300,900- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥300,900- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2024年06月03日(月)

航空券番号	[Redacted]
照会番号	[Redacted]

上記、正に領収いたしました。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

登録番号：T1010401099027

# 航空券明細

表示日 2025年01月16日(木)

ページ 2/2

ご搭乗者名/照会番号

ミタムラ リョウ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2024年08月24日(土)	ANA573	東京(羽田) - 稚内	普通席	スーパーバリュー75I	¥26,770-	2024年06月03日(月)
2024年08月25日(日)	ANA4844	稚内 - 札幌(千歳)	普通席	スーパーバリュー75J	¥11,270-	2024年06月03日(月)
2024年08月26日(月)	ANA068	札幌(千歳) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュー75I	¥22,140-	2024年06月03日(月)

合計金額

¥60,180-

ご搭乗者名/照会番号

ヨシダ タカアキ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2024年08月24日(土)	ANA573	東京(羽田) - 稚内	普通席	スーパーバリュー75I	¥26,770-	2024年06月03日(月)
2024年08月25日(日)	ANA4844	稚内 - 札幌(千歳)	普通席	スーパーバリュー75J	¥11,270-	2024年06月03日(月)
2024年08月26日(月)	ANA068	札幌(千歳) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュー75I	¥22,140-	2024年06月03日(月)

合計金額

¥60,180-

調査研究等報告書

会派名 無所属・吉田隆昭

日 程	令和6年8月24日(土)～26日(月)
場 所	宗谷岬ウインドファーム・稚内メガソーラー発電所(北海道稚内市) 浜里ウインドファーム・オトンルイ風力発電所・幌延深地層研究センター (北海道幌延町) 石狩湾新港洋上風力発電所(北海道石狩市、小樽市) 苫小牧東部国家石油備蓄基地(北海道苫小牧市)
相 手 方	日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター ██████████ 総務・共生課長 苫東石油備蓄苫小牧事業所 ██████████ 取締役事業所長 その他の施設は外観の視察のみで、説明者なし
参 加 者 名	吉田隆昭
内 容 ・ 成 果 等	<p>(内容)</p> <p>原子力発電所が立地する敦賀市にとって、使用済み核燃料の再処理、再処理後に残る高レベル放射性廃棄物の地層処分がどうなるかは、大きな関心事である。令和6年1月、「日本原燃原子燃料サイクル施設」(青森県六ヶ所村)などを視察し、原子(核)燃料サイクルについて調査したのにつき、今回は地層処分技術に関する研究の現状や実態を学ぶとともに、風力などの再生エネルギー発電施設、国家石油備蓄基地も視察した。今回の視察には、無所属の3人と峻正会の2人の計5人が参加した。</p> <p>【宗谷岬ウインドファーム、稚内メガソーラー発電所、オトンルイ風力発電所、石狩湾新港洋上風力発電所などについて】</p> <p>土地が広大で、風力発電所が各地で見られた。どの発電所もスケールの大きさを感じさせられたが、中でも、国内最大規模の洋上風力発電所で、約8万3000世帯分の1年間に相当する電力を発電できる石狩湾新港洋上風力発電所は、羽根の回転直径が167mもある大型の風車14基が沖合に並び壮観だった。稚内メガソーラー発電所は約2万8500枚もの太陽光発電パネルが設置され、経済産業省から認定された「稚内次世代エネルギーパーク構想」の中心施設として活用されている。</p> <p>【幌延深地層研究センター】</p> <p>センターでは、地下500mまで掘り進め、高レベル放射性廃棄物の地中処分の影響や実現性について調査研究している。私たちもエレベーターで地下に降り、地震の地表と地下での揺れの違いや、地下水の流れなどについて研究者から説明を聞いた。隣接の「ゆめ地創館」も見学。実際に地</p>

層処分する場合のバリアなどが実物や模型で紹介されていた。日本原子力研究開発機構は、研究終了後も放射性廃棄物を持ち込むことはせず、地下施設は埋め戻すことを北海道と幌延町に約束している。

#### 【苫小牧東部国家石油備蓄基地】

日本最大の石油備蓄基地で、57基の地上タンクに約640万キロリットルの原油を保管している。基地の管理・運営に携わっている苫東石油備蓄株式会社の案内で基地を視察した。貯水池や消火用泡原液タンク、大型消防車などを配備し、火災に対する安全対策に特に力を入れている。

#### (成果)

原子力を中心に国のエネルギー政策の一端を担う自治体の議員として今回の視察は、意義深かった。

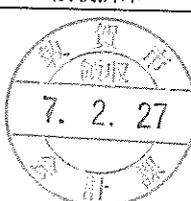
高レベル放射性廃棄物の地層処分については、北海道寿都町と神恵内村での文献調査の報告書が令和6年、両町と道に提出された一方、佐賀県玄海町でも文献調査が始まった。今後、概要調査、精密調査が順調に進んでも処分地が決まるまでには約20年かかるとされる。原発の増設計画がある敦賀市は、調査の進展や幌延深地層研究センターの研究成果に大きく影響されるので、しっかり見定めていく必要がある。

令和6年末に公表された第7次エネルギー基本計画の原案では、2040年度の電源構成は再生可能エネルギー4～5割ということで、敦賀市への誘致も期待される。しかし、風力発電については敦賀市は陸地も敦賀湾も狭いので難しいのではないかと。羽根の回転による低周波音やバードストライクなどもマイナス要素だ。

太陽光発電も大規模な場合、広大な土地が必要であり、パネルの廃棄処理や風に弱い、重いなどの課題があり、積極的な導入は困難と思われる。これに対し、国も力を入れているペロブスカイト太陽電池は薄くて、軽く、折り曲げられ、フィルムなどへの印刷や塗布も可能。弱い光でも発電でき、材料のヨウ素を国内で確保できるなど多くのメリットがある。耐久性と安定性などの課題が克服されれば、日本の再生エネルギー拡大の切り札と考えられており、敦賀市にも研究施設や生産工場が誘致できればと思う。

納入通知書兼領収書

(納付者保管)

令和6年度	納付書番号 6700027704-00-00
納付者	〒914-8501 福井県敦賀市中央町2丁目1-1
	吉田 隆昭 様
議員タブレット通信料負担金 (政務活動費) 対象期間: R6.10.16~R7.1.31	
納付金額	1,917円
納期限	令和7年 3月 6日
所属	01050000 議会 議会
会計	01 一般会計
款	60 諸収入
項	25 雑入
目	15 雑入
節	10 各種負担金
細節	01 議員タブレット通信料
説明	05 議員タブレット通信料負担金
上記のとおり納めてください。 令和7年 2月21日 敦賀市長 米澤 光治 印	
敦賀市	
上記のとおり領収しました。	領収済印
敦賀市指定金融機関等	

納付場所

- ・福井銀行 本支店
- ・北陸銀行 本支店
- ・福邦銀行 本支店
- ・敦賀信用金庫 市内本支店
- ・J A 福井県 本支店
- ・東日本信用漁業協同組合 連合会 敦賀支店
- ・北陸労働金庫 市内支店
- ・敦賀市役所会計課窓口

G5000145400002



研 修 費

# 領 収 書

吉田 隆昭 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。  
ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。

令和6年4月2日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木54-5）

代表 高 沖 秀 宣  印

## 調査研究等報告書

会派名 無所属・吉田隆昭

日 程	令和6年4月2日(火)午後1時30分～4時
場 所	プラザ萬象
相 手 方	自治体議会研究所・高沖秀宣代表
参 加 者 名	吉田 隆昭
内容・成果等	<p>(内容)</p> <p>2024年新人議員特別セミナーin鯖江・敦賀「議員の資質向上と議会運営の基本」に参加した。</p> <p>セミナーの個別テーマは「議会の役割・機能」「議会運営の基本」「議員力・議会力の強化」「監視機能の強化」「政策提案・政策提言機能の強化」「通年議会」など。</p> <p>「議会運営の基本」では、住民による直接選挙で選ばれた市長と議員が住民の意思を市政に反映する二元代表制の仕組み、「議員力・議会力の強化」では、政策立案や政策提言を議員間で共有して、市民のためのより良い政策を実現していく必要性、「監視機能の強化」では、一般質問に対するその後の理事者側の対応を議会として追跡調査することの重要性などについて、高沖代表から説明を受けた。</p>

(成果)

セミナーでは、議会は政策形成機能を担っているが、十分発揮されておらず、議員も政策形成機能にあまり関心がないのが現状だという指摘があり、敦賀市議会の我々ももっと取り組むべきだと思った。

住民に開かれた、住民と共に歩む議会にするには、各議員とも課題や解決策をしっかりと勉強して、会派間で合意し、議会として一丸となって訴えかけることが重要だと説明があったが、敦賀市議会の現状はほど遠いと思う。どのように実現するかが課題だ。

一般質問でも、議員の質問に対し理事者側が「今後、検討する」とか「検討したい」と答えることがよくあるが、「いつまでに検討するのか」「検討の結果はいつ示すのか」と掘り下げていくことが必要だという。時間が過ぎても結果が明らかにされない場合、私は「結果はどうなったか」とできるだけ尋ねている。自分の質問に対する結果がどうなったかを確認することは重要だと思う。

質問の前に政務活動費を使って十分に調査研究しているか、事業の進捗状況を探ねることだけに終始していないか、と問われ、十分注意を払わなければならないことだと思った。進捗状況を知るのなら一般質問でなくても、事前に担当課の職員に聞けば分かることが多く、自己の広報紙で伝えれば済んでしまう。事前の調査をしっかりとすることで、問題の本質や解決すべき課題を明らかにすることが可能になることを再認識した。

# 領 収 書

敦賀市議会 吉田 隆昭 様

金額 11,000 円

但し、 令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]  
「社会保障・社会福祉」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和6年6月27日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研  
分任出納役 津田 誠司

領収書No. 487

政務活動費・研修費 旅費明細 <無所属>

日程：令和6年7月1日（月）～3日（水） 2泊3日

参加者：吉田 隆昭 1名

行き先：滋賀県大津市

乗車券

発着	片道距離 (km)	種別	金額 (円)	備考
敦賀 → 唐崎	80.1	J R	1,520	7/1
唐崎 → 敦賀	80.1	J R	1,520	7/3

小計 3,040

交通費\_合計 3,040

日当

種別	単価	日数	金額 (円)	備考
議員	1,500	3	4,500	※1参照

旅費計

旅費合計 7,540

※1 日当について…研修受講の負担金に食費が含まれているため、半日当支給とする。

※2 宿泊費について…研修受講の負担金に宿泊費が含まれているため、支給無しとする。

## 調査研究等報告書

会派名 無所属・吉田隆昭

日 程	令和6年7月1日(月)～7月3日(水)
場 所	全国市町村国際文化研修所(大津市唐崎2丁目13-1)
相 手 方	全国市町村国際文化研修所
参 加 者 名	吉田隆昭
内容・成果等	<p>(内容)</p> <p>令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]「社会保障・社会福祉」。研修には、全国から市町村議員約120人が参加。3日間にわたって6つの講義受け、演習で意見交換を行った。</p> <p>講義・演習と担当講師は次の通り。</p> <p>初日 「将来の社会保障の姿を考える」(兵庫県立大学大学院の香取照幸特任教授)、「これからの子育て支援」(日本福祉大学教育・心理学部の渡辺顕一郎教授)</p> <p>2日目 「少子化問題を考える-データから読み解く日本の少子化の要因」(聖路加国際大学公衆衛生大学院の坂元晴香客員准教授)、「福祉・介護サービスの人材確保と育成」(島根大学法文学部の宮本恭子教授)、「生活困窮者の実態と支援策」(大阪公立大学大学院の垣田裕介教授)、「高齢者介護と地域共生社会-高齢者福祉と地域共生社会における市町村議会の役割」(ニッセイ基礎研究所の三原岳上席研究員)</p> <p>最終日 「演習・意見交換」(ニッセイ基礎研究所の三原岳上席研究員)</p>

(成果)

・「少子化問題を考える」

データから少子化の最大の原因は未婚者の増加であることを指摘。敦賀市でも、結婚の増加が重要だとして、民間マッチングアプリを活用しているが、令和5年度は39組の出会いが実現したが交際を始めたの3組だけで、結婚したかどうかは不明という。交際にも興味のない「草食化」が増えていることも影響していると理解した。

男性は収入が高いほど、子どもを持つ割合が高いというデータが示され、敦賀市も優良な企業を誘致する必要性を感じた。子育て予算をただ増やせば出生率が上がるというのは、間違いなのは明らかという。児童手当の直接給付や所得控除などをいかに効果的に運用するかが、課題と思った。男性の育児休暇については、数日程度の休暇取得では効果はほぼないとしており、長期の育児休暇ならどういう結果をもたらすのか、気になった。

・「福祉・介護サービスの人材確保と育成」

少子高齢化によって介護・福祉を求める高齢者が増加する一方、支える人も減少し、高齢化進んでいる。国内では令和4年度に、介護分野からの離職者が働き始めた人の数を初めて上回った。離職超過は約6万3000人で、令和22年度には70万人近い人手不足が想定されるという。敦賀市でも、4年度の全体の介護の離職者は新規採用者より20人も多く、同様の傾向が見られる。

人口減少社会に向けて、福祉・介護サービスの人材をどのように確保・育成すべきか。講師の宮本教授は中高年齢者ら介護未経験者への入門的研修、介護ロボットの導入支援、外国人材の受け入れ環境整備などを対策として挙げたが、敦賀市でも介護の資格を習得させた法人への奨励金交付や外国人介護職員を受け入れた法人への助成金交付を始めており、充実させることが重要と思われる。

また、介護業界も高齢者の雇用が進むことが予想されるとした上で、高齢者が働きやすいよう業務の流れや安全管理対策を改善することや、介護ロボットなども扱いやすいよう操作マニュアルを変更することなど業務の簡素化・効率化が求められると述べた。場合によっては、業務の一部を外部に委託するアウトソーシングの活用などで、見直し・再構築の検討も必要としており、敦賀市の

介護関係の事業所も参考にすべき対策だと思った。

・「生活困窮者の実態と支援策」-社会保障・社会福祉のあり方を考える

講義で垣田教授は、福祉を語る上でお金の話は避けて通れないが、生活困窮者はお金が足りないということだけではなく、債務や病気、子育てなどさまざまな困りごとを抱えている。支援者は生活困窮者に寄り添って、必要な制度や福祉サービス・機関につないだり、戻したりする伴走型支援をすることが重要だと訴えた。

敦賀市では、令和5年度、自立促進支援センターに生活困窮者から家賃支援や一時生活支援など100件ほどの相談があったという。このうち、仕事に就き、経済的に自立するための就労準備支援が約10件だった。かつて原発の建設や定期検査に携わっていた人が敦賀に住み着き、支援センターに相談に来る人が多いという。貧困に加え、病気や知的障害、老老介護などの困りごとを抱える人に対しては、地域共生社会推進室が核となってさまざまな相談に応じているといい、こうした伴走型支援の大切さを講義で認識させられた。

領 収 証

No. 1-6

新潟市議会 原市居  
百田 隆昭 様

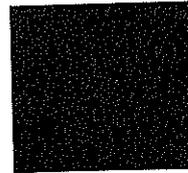
〇 年 9 月 23 日

★ ¥ 8,000,-

但 9/23 財政研修会参加費として  
上記正に領収いたしました

内 訳  
\_\_\_\_\_  
税抜金額  
\_\_\_\_\_  
消費税額等( %)  
\_\_\_\_\_

916-0053  
福井県鯖江市目出町ケ-  
ふくいの党



調査研究等報告書

会派名 無所属 吉田隆昭

日 程	令和6年9月23日(月)午前10時～午後5時
場 所	敦賀駅交流施設「オルパーク」
相 手 方	講師・元大阪府交野市議会議員の黒瀬雄大氏 主催・ふくいの党
参 加 者 名	吉田隆昭
内容・成果等	<p>(内容)</p> <p>「自治体財政勉強会」</p> <p>講師の黒瀬氏は、大阪府交野市の職員、同市議会議員、民間企業勤務の経験がある。職員時代は大阪市立大学、大阪大学の両大学院で地方財政を研究したといい、市職員、議員などさまざまな立場から財政の見方、捉え方を説明し、分かりやすかった。</p> <p>講義のテーマは「財政がわかりにくい理由」、「決算カードとは」、「類似団体比較カードから自治体の特徴を探ろう」「財政状況資料集から質問のポイントを学ぼう」「わがまちの財政を知り、役所に指摘すべきポイント」「財政比較資料は質問づくりの宝庫」「基金（貯金）や公債（借金）の指摘のポイント」</p>

(成果)

人口や産業構造などの様態が似た類似団体の歳入や歳出の財政状況を比較検討できる「類似団体比較カード」や、普通会計歳入・歳出決算額、各種財政指標などを都道府県・市町村ごとにまとめた「決算カード」について学んだことで、敦賀市の財政の特徴について知ることができた。

令和4年度の類似団体比較カードから、人口1人当たりの歳入の決算額のうち寄付金については、類似団体は約8200円で構成比1.7%しかないのに、敦賀市は約13万7000円で全体の約20%も占めており、敦賀の寄付金の多さに驚いた。ふるさと納税の全国からの寄付額が約87億円もあったためと理解できたが、いつまで納税の好調さが続くのかと、改めて考えさせられた。

また、人口千人当たりの技能職員は0.19人と類似団体の0.25人より少ないことから、民間への委託が進んでいることや、人口1人当たり敦賀市の総務費が類似団体の3倍余りあることから、ふるさと納税事業の返礼品発送やふるさと納税寄付金の応援基金への積み立て、新庁舎の整備事業などに加え、類似団体に比べて職員数が多く給与の合計額が多いことも影響していることを知ることができた。

令和4年度の決算カードからは、敦賀市の人口は鯖江市よりも約5,000人少ないのに職員数は510人で、鯖江市の360人より多いのは、なぜかと考えさせられた。年間の人件費は敦賀市が鯖江市よりも7億6000万円余り多い反面、1人当たりの平均給与月額、鯖江市が30万1100円なのに対し、敦賀市は28万800円と少ない。

市民への行政サービスは、人を減らせば落ちてしまうのか、サービス向上のためには、もっと人を増やした方が良いのか、あるいは人を減らしても、その分給与が増えることで、やる気を出してサービスの質を落とさずに済むのか、1枚の決算カードからいろいろなことを考えさせられた。

廣 報 費

領 収 証

令和 6 年 5 月 7 日

吉田 隆昭 殿

吉田 隆昭 様  
「議会通信 Vol4」  
福井新聞折込

収 入  
印 紙

金額			4	千	1	8	2	8	7	円
----	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

5/9 日付

ただし 4750 枚チラシ折込料

折込料	15,675 円	配送仕分け 管理料	950 円
合計		10% 消費税	1,662 円
消費税	1,662 円		

上記金額領収いたしました

登録番号 T7210001003040

株式会社 福井新聞折りこみセン

福井本社 〒910-0017 福井市文京1丁目18-35 ☎0777-22-0707  
 武生支社 〒915-0041 越前市葛岡町12-7-1 ☎0778-22-0707  
 敦賀支社 〒914-0812 敦賀市昭和町2丁目21-15 ☎0770-23-4678  
 小浜支社 〒917-0074 小浜市後瀬町6-22 ☎0770-52-6860

金額訂正および責任者、担当者印のないものは無効です。

領 収 方 法							
内 訳	現金						
	小切手						
	振 込						

責任者	担当者

2023.4 3×50×30

領 収 証

市会議員  
吉田 隆昭 様

6 年 5 月 7 日

NO. \_\_\_\_\_

¥ 10,890 -

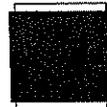
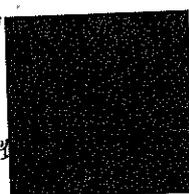
上記の金額正に領収いたしました

吉田 隆昭 様 議会通信 Vol4  
折込 10,000 枚  
5/9 入

収 入  
印 紙

税抜金額	_____
消費税額	_____
摘 要	_____
現・小・手	_____

インボイス登録番号 T2-2100-0101-0644  
 株式会社中日新聞嶺南総局  
 領収金額は消費税を含む  
 〒914-0058 敦賀市三島町1-5-28  
 電 話 0770-22-0333 F A X 0770-25-8333  
 新聞代金は軽減税率8%対応 折込金額は消費





領 収 書

吉田隆昭 様

No 4  
発行日 2024/5/29

下記、正に領収いたしました。

件名	議会通信制作
請求日	2024/5/8
支払期限	2024/6/30
入金日	2024/5/16

合同会社光君  
〒914-0806  
福井県敦賀市松原町18-7  
TEL : 070-3775-1970  
担当 : ██████████

合計	69,568 円 (税込)
----	---------------

摘要	数量	単位	単価	金額
議会通信デザイン	1	式	25,000	25,000
議会通信印刷	1	式	38,244	38,244
			小計	63,244
			消費税	6,324
			合計	69,568

備考

# 吉田たかあきの議会議会通信

Vol. 4

敦賀市議会議員（無所属・市民派）吉田隆昭 令和6年3月定例会活動報告



3月定例会で一般質問する吉田

元日早々に北陸地方を襲った能登半島地震。敦賀市では今回初めて津波による避難指示が出されました。幸い市内では被害はありませんでしたが、高台へ逃げる車で渋滞が発生するなど混乱が見られました。3月定例会（2月21日～3月19日）の一般質問では、高齢者や障がい者のための車避難のルール化や津波ハザードマップの活用法、避難所の案内板の海拔の表示など「地震・津波対策」について質問、提案をしました。このほか、「リラ・グリーン」「地域公共交通計画」などについても疑問点を尋ね、意見を述べました。

## 地震・津波対策について



Let's check!  
動画で吉田の一般質問がご覧いただけます

### 質問・狙い

#### 車避難のルール化を

今回の地震で県内で発令された津波警報の予想高は3メートル。実際の津波の高さは57センチでしたが、海拔16メートルの敦賀市立看護大学には、約300人が避難し、車の渋滞がひどかったということです。市のホームページには、津波への備えとして「急いで逃げる」「徒歩により避難」と書かれていますが、現実には車の利用者は多かったのです。

予想の3メートルよりはるかに高い津波が襲う可能性もあり、「少しでも早く高い所へ」というのは、誰もが思うことです。しかし、車を使えば渋滞に巻き込まれる心配があり、東日本大震災でも多くの車が流され犠牲者が出ました。その一方で、介護の必要な高齢者や障がい者を避難させるためには車が必要ではないかと考えますが、市のホームページには災害弱者救済の方策が示されていません。

6年前の胆振（いぶり）東部地震で大きな被害が出た北海道むかわ町では、今後備えてエリアごとに車で避難ルートを定め、敦賀市は車で避難をルール化する考えはないのか、尋ねました。

### 答弁要旨

#### ルール化、研究進めたい

自動車避難については慎重に見極める必要があり、ルール化については能登半島地震の検証や国、他自治体の動向を参考に研究を進めたい。

### コメント

#### 車容認の方向に

東日本大震災で車が渋滞に巻き込まれ津波の被害に遭ったのは、車避難のルールがなかったことも一因ではなかったでしょうか。読売新聞（3月6日付）によると、東日本大震災で被災した東北3県の沿岸37自治体に車避難の是非を聞いたところ、7町村が「全面的に容認」、23市町が高齢者や障がい者らに限り「条件付き容認」と回答したといい、車容認の方向に舵を切っています。敦賀市も一刻も早く取り組むべき課題です。

### 質問・狙い

#### 津波ハザードマップが分かりにくい

市のホームページに津波ハザードマップが載っていますが、分かりにくい個所があります。例えば、津波災害の警戒区域だけでなく土砂災害の警戒区域も一緒に載せてあったりして混乱します。また絵文字で描かれた避難所には、その場所の海拔が入っていますが、警報が出た際、どの高さの避難所に逃げたら安全なのか、判断が付きません。ハザードマップをどのように活用したらいいのか、質問しました。

### 答弁要旨

#### 印刷して説明会開催へ

実際に地震が発生した場合、想定以上の場合もある。津波警報が発令された場合、できるだけ高い所、津波の高さと同じ高さの海拔以上には逃げることをお願いしたい。津波ハザードマップは新年度で直ちに印刷し、各世帯に配布する。マップをどのように見ていくかも非常に大事。津波が生じた場合、どこにどう逃げるかということを実際に行動して考えてもらうことが大切なので、避難訓練や説明会を開催していく。

### 質問・狙い

## 避難所の案内板を分かりやすく

避難場所を示す案内板の書き方が分かりにくいという声があります。例えば津内公園の緊急避難場所を示す案内板には、「津波○」「洪水×」などと絵文字で表記されていますが、どのくらいまでの高さの津波なら大丈夫なのか分かりません。せめて海拔は入れるべきではないか、と要望しました。

### 答弁要旨

## 海拔の表示は早く対応

市民に周知し、避難に役立ててもらうことから、案内板に海拔の表示を加えることは、なるべく早く対応したい。

### コメント

## 海拔の表記進む

私の質問を受け、市は早速、海拔の表記がなかった避難所に海拔を書いたシールを貼る作業を進めているということです。素早い対応です。

### 質問・狙い

## 市民の利用料が高い

グラウンド・ゴルフ場のリラ・グリーン。利用料は市民も市外の人も大人600円で、同じなのは納得いかないという市民の声は強い。若狭町では、町民と町外の人では料金差があるうえ、町民の大人の利用料は300円とリラ・グリーンの半額です。市民の利用料を下げる考えはないのか、尋ねました。

### 答弁要旨

## リラ・ポートと一体管理

リラ・グリーンの利用料金の設定については、施設の収支状況や、一体的に管理している温泉施設「リラ・ポート」が市内外を区別しない利用料金体系となっていることなどを勘案して市内外分けることなく現行の料金としている。

### 質問・狙い

## スポーツなどの課が担当すべきでは

リラ・ポートとリラ・グリーンは一体的に観光交流課（現観光誘客課）が所管しています。温泉施設のリラ・ポートは観光交流課が所管しているのは理解できますが、リラ・グリーンは市民の健康増進や交流のためのものであり、福祉やスポーツ関係の課が担当すべきではないかと思うのですが。

### 答弁要旨

## 観光振興も設置目的

リラ・グリーンは、市民の健康増進、スポーツ振興のみならず、観光振興に寄与することも条例の重要な設置目的になっているので観光部（現まちづくり観光部）で所管している。今のところリラ・ポートと分けて所管する考えはない。

### コメント

## 市外の利用者は1%台

リラ・グリーンは観光目的もあると言いますが、市外の利用者は2%を切ります。100人のうち2人もいないのです。リラ・ポートは約40%が市外の人なので、まちづくり観光部で所管というのは理解できますが、リラ・グリーンがまちづくり観光部所管というのは納得できません。市が言うように北陸新幹線敦賀開業などでグラウンド・ゴルフの県外の利用者の増加が期待できるのでしょうか。2つの施設を一体的に管理し、市民と市外の人を同じにしなければならぬという決まりもありません。現状のままでよいのか、疑問に思います。

## 地域公共交通計画のアンケート結果

### 公的資金の増加やむなし 約6割

地域公共交通計画と運行計画の策定に向けて令和5年12月に実施したアンケート調査の結果について尋ねました。答弁要旨は次の通り。

15歳以上の市民から無作為に1,500人を抽出し、郵送で478人から回答を得た。コミュニティバスの満足度は「満足またはまあ満足」が10代で約半数、20～50代で約2割、60代以降で約3～4割という結果に。デマンド交通を利用したい理由は、「好きな時間に移動できるから」が47%、「便利そうだから」が41%など。交通弱者支援やサービス向上のために「公的資金の増加はやむを得ない」といった意見は約6割を占めた。

Facebook

〒914-0058 敦賀市三島町1丁目3-41

TEL 090-8267-9493

E-mail fvosshi@icloud.com



地域に取材し、  
市政に提言を。

発行・編集責任者 吉田隆昭（敦賀市議会 無所属）  
この議会通信は、政務活動費で発行しています

領 収 証

令和 6 年 8 月 19 日

吉田隆昭 殿

〔議会通信 V.15〕

収 入  
印 紙

金額			4	1	8	2	8	7	円
----	--	--	---	---	---	---	---	---	---

8/21 04  
ただし 4,750 枚チラシ折込料

折込料 15675 円 配送仕分け管理料 950 円  
合計 16625 円 消費税 1662 円

上記金額領収いたしました

登録番号 T7210001003040

株式会社 福井新聞折りこみセン

福井本社 〒910-0017 福井市文京1丁目18-35 ☎0776-22-0707  
 武生支社 〒915-0041 越前市葛岡町12-7-1 ☎0778-22-0707  
 敦賀支社 〒914-0812 敦賀市昭和町2丁目21-15 ☎0770-23-4678  
 小浜支社 〒917-0074 小浜市後瀬町6-22 ☎0770-52-6860

金額訂正および責任者、担当者印のないものは無効です。

領 収 方 法							
内 訳	現金						
	小切手						
	振 込						

責任者	担当者

2023.4 3×50×30

領 収 証

敦賀市会議 吉田隆昭様

No. \_\_\_\_\_

金額			4	1	3	2	0	円
----	--	--	---	---	---	---	---	---

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 R6年8月20日折込代金記入 (20)

6 年 8 月 20 日 上記正に領収いたしました

〒914-0124 福井県敦賀市市野々町1丁目217番地

中日新聞・日刊県民福井

敦賀南部専売店

代表 青木裕司

TEL (0770) 22-5357

FAX (0770) 22-5358

登録番号

T8-8107-5721-4323

GR1622

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

敦賀市会議員 吉田隆昭様

★ 7,108.90



但

談会通信 8/1 入川町 2,000枚  
6年8月20日 上記正に領収いたしました。

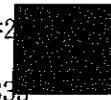
内 訳

現金	
小切手	

税抜金額	9,900
消費税額	990

CHUNICHI INDUSTRY

〒914-0058 福井県敦賀市三島町1丁目5番2  
敦賀病院前通り中日ビル1F



TEL.(0770)22-2340 FAX.(0770)25-8335

領 収 書

吉田隆昭 様

No 5  
発行日 2024/8/20

下記、正に領収いたしました。

件名	議会通信制作
請求日	2024/8/18
支払期限	2024/9/30
入金日	2024/8/19

合同会社光君  
〒914-0806  
福井県敦賀市松原町18-7  
TEL : 070-3775-1970  
担当 : ██████████

合計	71,308 円 (税込)
----	---------------

汚路活動費  
対象経費 68,862円  $(25,000 + 38,302 - 700) \times 1.1$   
\*名刺制作費は対象外

摘要	数量	単位	単価	金額
議会通信デザイン	1	式	25,000	25,000
議会通信印刷	1	式	38,302	38,302
名刺制作	1	式	2,223	2,223
値引き			-700	-700
			小計	64,825
			消費税	6,483
			合計	71,308

備考

# 吉田たかあきの議会議会通信

Vol.5

敦賀市議会議員（無所属・市民派）吉田隆昭 令和6年6月定例会活動報告



6月定例会で一般質問する吉田

防災・減災対策を効率よく進めるため、AI（人工知能）を活用する自治体が増え、中でも上水道の老朽化や漏水の調査に大きな成果を収めているとの報道が目につきます。6月定例会（6月4日～6月25日）では、水道管の劣化の調査へのAI導入、工事が始まらない筈の川の来迎寺橋などについて一般質問しました。このほか、交通弱者対策のデマンドタクシーとタクシーの運転手不足解消を目指すライドシェアとの関係、防犯カメラの設置補助についても疑問点を尋ね、意見を述べました。

## 防災へのAI活用について



Let's check!  
動画で吉田の一般質問がご覧いただけます

### 質問・狙い

#### 耐震適合率が低いのはなぜ？

主要な上水道管（基幹管路）のうち、耐震性のある管路の割合（耐震適合率）は敦賀市の場合、2022（令和4）年度末で24.6%で、全国の42.3%に比べて低い。国は2028年度末までに耐震適合率を60%以上に引き上げる目標を立てているが、敦賀市の目標値は37.9%しかない。敦賀市の耐震適合率が低いのはなぜか。

### 答弁要旨

#### 旧簡易水道の追加が一因

敦賀市の耐震適合率が低いのは、平成28年に耐震化されていない旧簡易水道の基幹管路が追加され、分母が大きくなったのが一因。施設の統廃合などで財源の確保に努め、耐震適合率の向上に取り組んでいる。

### 質問・狙い

#### 水道管の漏水調査にAI導入を

AIによる水道管の漏水調査で点検や交換の優先順位を示してもらえ、効率的でより安全な対策が講じられるのなら、敦賀市もAI導入を検討すべきだと思う。

### 答弁要旨

#### AI採用は他市町の動向などを注視

敦賀市は、水道管の健全性を示す有収率が92.03%と全国平均の89.9%に比べて高い。従って、漏水調査と管路管理は、路面から音聴機で漏水音を直接聞く、あるいは水道メーターの検針時に漏水判定装置で全戸対象に探査する現状の取り組みでも十分効率的で効果的と思う。AI技術については情報収集に努めており、AIの採用は他市町の動向や社会情勢を注視していきたい。

### コメント

#### 岸田首相、AI活用の調査を全国で

AIの導入は、有収率が高いのでただちには必要がないというのが市の考えのようだ。有収率とは、作った水道水がどの程度届けられているかを示す数値で、値が高ければ高いほど無駄なく供給できていることを示しています。水道管は法定耐用年数の40年を超えたからといって、すべてが劣化し漏水するわけではありません。劣化は寒暖差や地面の陥没、隆起などに大きく影響されるので、AIや人工衛星を使って漏水の可能性のある場所を絞り込むことで、調査時間と経費の削減、人手不足解消につながると思います。

6月定例会の後、岸田首相は愛知県豊田市がAIなどを活用した漏水調査で、調査の期間や費用を10分の1に減らした実績を踏まえて、このシステムを今後5年程度で全国に広める考えを示しています。敦賀市はどのように活用するのか、今から積極的に考えていくべきだと思います。

地域に取材し  
市政に提言を



# 来迎寺橋について

質問・狙い

## 令和12年度内の完成間に合うか

来迎寺橋は、改築に約5年かかるとされ、計画通り令和12年度内に完成させるには8年3月までに着工しなければならない。物件補償は約7割の同意を得ているが、間に合うのか。今後、どのような考え、意気込みで臨むのか。

答弁要旨

## 1日も早い交渉完了を目指す

補償の同意を得ているのは笙の川右岸の三島側で約9割、左岸の呉竹・松島側で約3割。全体で7割。一日も早い補償交渉の完了を目指し、粘り強く進める。

# デマンド交通とライドシェアの関係について

質問・狙い

## デマンドタクシー導入容易になるか

タクシー業界の人手不足解消を目指し、国は一般ドライバーが自家用車を使って有料で乗客を運ぶ日本版ライドシェアを導入し、敦賀市からもタクシー2事業者が参加する。ライドシェアのドライバーは普通免許で運転できるので、希望者が増えてタクシー運転手に人的、時間的余裕ができるのでは。希望の時間や乗降場所を予約できる、高齢者や障がい者に優しいデマンドタクシーの導入がしやすくなると思うが、どうか。

答弁要旨

## 人的、時間的余裕ができるかは不明

本市のタクシー事業者は月曜から金曜の6～8時と17～21時に限定してライドシェアを運行する予定。タクシー運転手に人的、時間的余裕ができるかは現時点では未知数だが、公共交通全体の中で相互に与える影響を併せて見極めたい。



# 防犯カメラの設置補助について

質問・狙い

## 街頭への防犯カメラ設置要件は

町内の高齢者宅で不用品を回収に来た男が高価なアクセサリを盗む事件があった。逃走した車のナンバーなどが分からないため、街頭への防犯カメラの設置要望が住民からあり、担当課に問い合わせたところ、子どもへの声掛けや街頭犯罪が実際に発生した場所でないとの申請できないとの返答だった。しかし、補助を負担している県に確認したら、設置の補助は犯罪の抑止全般が目的であり、市は補助すべきだとの返答だった。市は今後、どのような方針で取り組むのか。

答弁要旨

## これまでも防犯のために設置

県、市の要綱とも、(補助対象の要件として)子どもが巻き込まれるような犯罪が主に列記されているが、(補助の目的として)地区の防犯にかかわるということも規定されている。説明が不足していた。申し訳ない。実際、これまでも各区の防犯のために設置を進めていた。要望のある区については設置が進むように努めていきたい。

コラム

## 開かれた市議会？

6月定例会の初日に正副議長から辞職願が出され、選挙で新しい正副議長が決まりました。辞職の理由は「都合により」というだけで、具体的な説明は一切ありません。本会議の休憩中に開かれた議会運営委員会で、辞職願が出されたことが明らかになったので、「都合とは何か。説明してほしい」と議長に尋ねたのですが、答えは返ってきませんでした。

正副議長の任期は地方自治法で、議員の任期と同じ4年と定められていますが、途中の辞職は可能です。敦賀市の歴代正副議長を10年ほどさかのぼって調べてみると、議長を務めた期間は約2年あるいは1年が多く、4年務めたケースはゼロ。一方、副議長の期間はいずれも1年か1年弱でした。長年の慣習や先例に従っているようで、いわゆる「申し合わせ任期」と呼ばれるものです。辞職の理由は、任期満了で議員を辞める以外はいずれも「都合により」で、文面も今回と全く同じでした。

形式的には問題はないのですが、正副議長の選挙などで働いていると思われる、多数派会派での政治的なやり取りや駆け引きが議会で明らかにならず、市民に不透明なままなのはいかがなものかと思いました。毎年、市議会は議会活動を知ってもらおうと、報告会を開いています。正副議長の辞職の理由や人選の過程なども透明性を持たせ、より開かれた議会にすべきではないでしょうか。

Facebook

〒914-0058 敦賀市三島町1丁目3-41

TEL 090-8267-9493

E-mail fvosshi@icloud.com



発行・編集責任者 吉田隆昭 (敦賀市議会 無所属)  
この議会通信は、政務活動費で発行しています

領 収 証

令和6年11月25日

吉田隆昭 殿

〔議会通信 Vol.1〕

収 入  
印 紙

金額			百	4	千	1	8	2	8	円
----	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

ただし 1/27 84 4,750 枚チラシ折込料  
上記金額領収いたしました

折込料 15675 円

配送仕分け管理料 950 円

合 計 16625 円

消費税 (10%) 1662 円

株式会社 福井新聞

登録番号 T4210001003043

福井新聞折りこみセンター

〒910-0017 福井市文京1丁目18-35 ☎0776-25-1881

武生支所 〒915-0041 越前市葛岡町12-7-1 ☎0778-22-0707  
敦賀支所 〒914-0812 敦賀市昭和町2丁目21-15 ☎0770-23-4678  
小浜支所 〒917-0074 小浜市後瀬町6-2-2 ☎0770-52-6860

領 収 方 法									
内 訳	現金								
	小切手								
	振 込								

責任者 担当者

金額訂正および責任者、担当者印のないものは無効です。

市会議員

領 収 証

令和6年11月25日

吉田隆昭 様

領収金額 (消費税含む)

¥			千	1	0	8	9	0	円
---	--	--	---	---	---	---	---	---	---

収 入  
印 紙

吉田長かたの議会通信  
但し 3/27の政新報折込

上記の金額正に領収いたしました

内訳:

現金	
小切手	

折り込み広告料	折り込み日
中日新聞・県民福井・産経新聞	朝刊入れ
新聞購読料	内 訳
中日・中ス・県民・産経 サンスポ・スポニチ	年 月分新聞代金

株式会社 福井新聞 総局  
〒910-0017 福井市文京1丁目18-35  
☎0776-25-1881

係 印

この領収書は旧元号を訂正して使用して



## 領 収 書

吉田隆昭 様

No 6  
発行日 2024/12/2

下記、正に領収いたしました。

件名	議会通信制作
請求日	2024/11/25
支払期限	2024/12/31
入金日	2024/11/30

合同会社光君  
〒914-0806  
福井県敦賀市松原町18-7  
TEL：070-3775-1970  
担当：[REDACTED]

合計	68,862 円 (税込)
----	---------------

摘要	数量	単位	単価	金額
議会通信デザイン	1	式	25,000	25,000
議会通信印刷	1	式	38,302	38,302
値引き			-700	-700
			小計	62,602
			消費税	6,260
			合計	68,862

備考
----

# 吉田たかあきの議会通信

Vol.6

敦賀市議会議員（無所属・市民派）吉田隆昭 令和6年9月定例会活動報告



9月定例会で一般質問する吉田

元日の能登半島地震で初めて敦賀市に津波による避難指示が出されたことを受け、8月に津波ハザードマップの保存版が各家庭に配布されました。これまで市のホームページでしか見られなかったマップがどの家庭でも手軽に見られるのは、大変良いのですが、分かりにくい点や誤解を招きかねない点があり、9月定例会（9月6日～10月9日）で質しました。このほか、新西公民館の建設や地域公共交通計画、水道管の漏水調査へのAI導入について質問しました。



Let's check!

動画で吉田の一般質問がご覧いただけます

## 津波ハザードマップについて

質問・狙い

### 利用上の注意点をしっかり伝えて

ハザードマップの表紙には、「揺れを感じたら、より高い場所を目指して避難しましょう」と書いてあるが、中を読むと、「特別に警戒が必要な区域はありません」とある。それなら、逃げなくてもいいのではないかと感じてしまう。

県によると、敦賀港で想定される津波の最大の高さは2.3メートルだが、海岸近くの松栄町や川崎町の住宅に津波が来ても最大で10センチまでしかないという。しかし、「想定よりも高い津波が襲来する可能性がないとは限らない」と付け加えている。市も苦慮していることが分かるが、住民としては不安になる。地区ごとのハザードマップ説明会で、マップの問題点や利用上の注意点をしっかり伝えてほしい。

答弁要旨

### 海岸や川から直ちに離れる

説明会では、海岸や川に沿った場所から直ちに離れ、徒歩でできるだけ高い所への避難を呼び掛けている。地震に詳しい学識経験者から、避難する際の原則、地域ごとの津波への対処方法などについて能登半島地震の実際の映像も紹介しながら説明してもらっている。議員の指摘通り、津波を正しく理解し、適切な避難行動につなげるのが最も大切と考える。

質問・狙い

### 車避難も仕方ないのでは？

津波からの避難は体の不自由な高齢者、障がい者、小さな子どもがいる家庭では、車の使用も仕方ないのでは、と考えている。3月定例会で「車での避難をルール化する考えはないのか」と尋ねた際、「能登半島地震の検証や国、他自治体の動向を参考に研究を進めたい」との答弁だった。その後、進展はあったのか？

答弁要旨

### 車での避難ルート設定は難しい

津波に対する避難は原則徒歩をお願いしたいが、防災に関する市民アンケートでは、約8割が実際の避難の移動手段が自動車であることが分かり、大きな課題と認識している。状況によって車での避難が必要な場合もあると考える。真に車での避難が必要な人が安全かつ確実に避難できるためにも徒歩で避難できる人は徒歩での避難をと、説明していきたい。

エリアごとに車での避難ルートを定めることは、現段階では難しいと考える。避難に使用する車の台数をどう把握するか、交通量と避難道路の確認をどう行っていくかなどさまざまな課題がある。

コメント

### ルールあれば渋滞の回避、可能では

仮に避難道路やルートを決めても、自宅以外の場所にいたり、市民以外の車も通行していたりして、徹底できるものではないと思います。しかし、80%の人が車で逃げると答えている現状に対し、ルール化には課題があるからといって何も手を打たないのはいかがなものでしょう。

一定のルールを決めておけば、何も決めておかないよりは車の流れはよくなり、渋滞や混乱はある程度、回避できると思うのですが…。どういう方法がベターなのか、市民に示してもらいたいものです。



# 西公民館の建設について

質問・狙い

## 計画内容や公民館の特徴を知りたい

7月に決まった新西公民館の基本計画の内容がまだ広く知られていない。施設規模や特徴、総事業費、完成時期などはどうなっているのか。

答弁要旨

## 防災機能の充実と駐車場の確保

公民館の移転先は現在の三島町2丁目から松栄町の市立敦賀病院駐車場用地。地元から要望のあった防災機能の充実と駐車場の確保の2点の実現に向けて計画してきた。施設は鉄筋コンクリート造り3階建てで、延べ床面積が約1,370平方メートル。笹の川に近いことから浸水に備え、ホールや備蓄倉庫、電気室を3階以上に配置する。職員がいない休館日などの災害発生時に外から建物に避難できるよう屋外階段を設置する。さらに、汎用性のある研修室や学習交流スペース、授乳室、多機能トイレ、Wi-Fiの整備など、多世代が使いやすい公民館を目指す。駐車場は現西公民館より20台多い60台を計画。総事業費の概算は約10億6,800万円で、令和9年夏ごろの完成を目指している。

9月定例会では、市議会議員間のハラスメント、および議員から市職員に対するハラスメントを防止することを目的とした市議会ハラスメント防止条例制定案が、賛成7、反対14で否決されました。

この条例案は峻正会の三田村峻議員から提出されました。条例案に賛成したのは、私を含む無所属3人、峻正会2人、日本共産党敦賀市会議員団2人。条例案に対し、「全議員に関係するので、議会運営委員会（議運）などで内容を検討して、全会一致で決めるのがルールだ」などの意見・批判があり、納得できる点もありました。しかし今回の条例案については、前もって6月に各会派に解説付きの素案が渡されたにもかかわらず、議案が上程されるまでの間、意見交換の場は設けられませんでした。そのことについて、提案者に落ち度があるといった意見があり、不当だと思いました。

議運の審査でも否決されましたが、その後の協議で、本会議で否決となっても「検討していくべき課

質問・狙い

## 屋上への避難階段の使用法は？

西公民館は、避難所および緊急避難場所として位置付けられているが、そのための設備はどのようなものを考えているのか。建物の外に設置する屋上への避難階段の入り口は開けっ放しにしておくのか。使用法はどのように考えているのか。

答弁要旨

## 壊せるボード型の避難扉を想定

浸水対策として、地面を1メートルかさ上げし、正面玄関に防水シャッターを整備する。マンホールトイレや非常用自家発電機、備蓄倉庫の設置も計画している。屋上への避難階段は、職員が施設を解錠するまでに自主避難できるように設置するもので、いつ誰でも階段で避難できる仕組みを考える必要がある。現時点では、物理的に壊せるボード型の避難扉を設置し、緊急時にはボードをたたき割り、内鍵を解錠することを想定している。階段の勾配も極力緩やかな造りにし高齢者などにも配慮した設計を検討している。

## コラム ハラスメント防止への一歩

題」として引き続き議運で話し合っていく方向になりました。私としては「相手の嫌がることをして不快感や苦痛を与えるハラスメントには厳格に対応していくべきである」、「市民に条例の必要性を広く理解してもらうとともに、今後の議論に弾みを付け、前へ進めるために」との思いから、本会議で条例案賛成の討論に立ちました。まずは制定して修正点があれば改正していけばよいのです。

本会議で条例案が否決された後、市議会のハラスメント防止の決意を示す決議案が私も賛成者となって上程されましたが、再度否決されました。しかし、条例案に反対した市民クラブの3人が賛成に回り、賛成10、反対11で、その差はわずか1人。反対は市政会9人、公明党2人でした。反対討論では「（三田村議員は）自身のアイデアによる条例の制定にこだわっているのではないか」という意見があり、残念に思いました。今後、どのようなルールを作るのか、注目してください。

## 地域に取材し、市政に提言を。

Facebook

〒914-0058 敦賀市三島町1丁目3-41

TEL 090-8267-9493

E-mail fvosshi@icloud.com



発行・編集責任者 吉田隆昭（敦賀市議会 無所属）

この議会通信は、政務活動費で発行しています

# 資料購入費

領 収 証

6年 4月分

吉田 隆昭 様

01-005 (No. 7)  
照会No. ( 1730)

①

銘柄名	部数	金額
*福井新聞	1	3,100

合計金額
3,100円

(8%対象 3,100 消費税 229) *軽減税品目
(10%対象 0 消費税 0)

毎度ご購入有難うございます。  
来月も宜しくお願い致します。  
T3210002011310 R06/04/20

毎度ご購入ありがとうございます。  
上記の金額正に領収致しました。

(有)福井新聞  
敦賀販売店  
磯見友之  
敦賀市港町10-2  
TEL 22-2568 FAX 22-2699

領 収 証

6年 5月分

吉田 隆昭 様

01-005 (No. 7)  
照会No. ( 1730)

②

銘柄名	部数	金額
*福井新聞	1	3,100

合計金額
3,100円

(8%対象 3,100 消費税 229) *軽減税品目
(10%対象 0 消費税 0)

毎度ご購入有難うございます。  
来月も宜しくお願い致します。  
T3210002011310 R06/05/21

毎度ご購入ありがとうございます。  
上記の金額正に

(有)福井新聞  
敦賀販売店  
磯見友之  
敦賀市港町10-2  
TEL 22-2568 FAX 22-2699

領 収 証

6年 6月分

吉田 隆昭 様

01-005 (No. 7)  
照会No. ( 1730)

③

銘柄名	部数	金額
*福井新聞	1	3,100

合計金額
3,100円

(8%対象 3,100 消費税 229) *軽減税品目
(10%対象 0 消費税 0)

毎度ご購入有難うございます。  
来月も宜しくお願い致します。  
T3210002011310 R06/06/20

毎度ご購入ありがとうございます。  
上記の金額正に領収致しました。

(有)福井新聞  
敦賀販売店  
磯見友之  
敦賀市港町10-2  
TEL 22-2568 FAX 22-2699

④

## 領 収 証

吉田 隆昭 様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 3 / 0 0 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 福井新聞 7月分

6年 7月 3日 上記正に領収いたしました

〒914-0079 福井県敦賀市湊町10

有限会社福井新聞敦賀販

代表取締役 磯見友之

TEL(0770)22-2568 FAX(0770)22-

T3210002011310

登録番号

入印紙

GR266325

## 領 収 証

吉田 隆昭 様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 3 / 0 0 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 福井新聞 8月分

6年 8月 3日 上記正に領収いたしました

〒914-0079 福井県敦賀市湊町10番2号

有限会社福井新聞敦賀販

代表取締役 磯見友之

TEL(0770)22-2568 FAX(0770)22-

T3210002011310

登録番号

収入印紙

GR266325

⑤

## 領 収 証

吉田 隆昭 様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 3 / 0 0 -

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 福井新聞 9月分

6年 9月 30日 上記正に領収いたしました

〒914-0079 福井県敦賀市湊町10番2号

有限会社福井新聞敦賀販

代表取締役 磯見友之

TEL(0770)22-2568 FAX(0770)22-

T3210002011310

登録番号

収入印紙

GR266325

⑥



領収証

吉田 隆昭 様

7年 1月分  
01-005 (No. 7)  
照会No. ( 1730 )

⑩

銘柄名	部数	金額
*福井新聞	1	3,800

合計金額
3,800円

(8%対象 3,800 消費税	281) *軽減税品目
(10%対象 0 消費税	0)

毎度ご購入ありがとうございます。  
上記の金額正に領収致しました。

毎度ご購入有難うございます。  
来月も宜しくお願い致します。  
I3210002011310 R07/01/18

毎度ご購入ありがとうございます。  
上記の金額正に領収致しました。

福井新聞  
敦賀販売店  
磯見友之  
敦賀市港町10-2  
TEL 22-2568 FAX 22-2699

領収証

吉田 隆昭 様

No. \_\_\_\_\_

⑪

★ ¥ 9720-

内 訳 \_\_\_\_\_

現金 \_\_\_\_\_

小切手 / \_\_\_\_\_

手形 / \_\_\_\_\_

但 赤旗日曜版 2024年4月~6月 2790円  
7月~2025年1月 6930円 収入印紙

2025年 1月 30日 上記正に領収いたしました

消費税額等( %)

〒914-0054 敦賀市白銀町4-10  
赤旗敦賀出張所  
TEL 0770-22-3780  
FAX 0770-23-2124

コクヨ ウケ-98

感熱紙のため写し保存